

議事録

日 時	令和4年8月10日(水) 14:00~16:00	
場 所	河内長野市役所 8階 802会議室	
議 題	第2回河内長野市UR南花台団地集約跡地活用整備事業推進委員会	
出席者	推進委員	10名(内1名webにて出席)
	事務局(河内長野市政策企画課、 (株)ユーデーコンサルタンツ他)	13名
資料等	<p>第1回推進委員会議事録</p> <p>【資料1】事業者選定基準策定の基本方針</p> <p>【資料2】公募スケジュール(案)</p> <p>【資料3】基本計画案220810</p> <p>【資料4】整備イメージ図</p> <p>【資料5】施設整備計画(案)</p> <p>【資料6】事業者アンケートについて</p> <p>【資料7】南花台子育て世代向けアンケート素案</p>	
議 事	<p>1. 開会</p> <p>2. 案件</p> <p>(1) 第1回推進委員会議事録確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回推進委員会議事録について説明 <p>以下 前回議事録を受けての意見を記載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サッカーチームのホームスタジアムであることから、広域からの集客がみこまれる。住宅地にそのような施設ができるため、広域のネットワークについて整理が必要。二つの公園を一体的に使っていくことや、交通ネットワークの整理(場合によっては交通動線を変える)等広域的な視点で整理が必要。 ・これまで市が行ったアンケートの中でも交通対策が懸念事項として挙がっている。昨年度、なでしこリーグ基準のスタジアムを建設した場合の観客数を仮想定し、160台という計画上の駐車台数を設定したが、現実的には十分ではない。今後不足分をどのように補っていくかが課題であり、そのあたりを含め、南海電鉄や南海バス等と連携しながら、できる限り公共交通機関を活用したスタジアムへのアクセスが可能となる仕組みの構築に向けた協議を行っている。 また、小中一貫校の整備に伴い、廃校となる場所の活用等公共ストックの活用についても検討している。 ・推進委員会での議論や懸念事項については、市のホームページにて、解決に向けたプロセス等も含めて公表しながら進めていく。 <p>(2) 事業者選定基準、公募スケジュールについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者選定基準策定の基本方針について説明【資料1】 <p>以下 事業者選定基準策定の基本方針に対する意見交換内容を記載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタジアムの管理運営については、スペランツァ大阪にて指定管理予定。公園部分は外郭団体である公園緑化協会で行うことが前提であるが、民間のノウハウが入るような管理手法も検討中。 	

- ・今回の事業では、スタジアムと公園の一体的な活用や整備が課題と考えられるが、説明された基本方針ではスタジアムと公園で整備のレベルが違うため、一体的に整備する（デザインする）事業であるとは事業者に伝わりにくい。一体的な計画とするのであればスタジアムの最低基準の意味（最低基準で整備する内容）の整理が必要。
- ・なでしこリーグ基準にて整備基準が定められている項目については最低限の整備とする。また財源が企業版ふるさと納税であるため、その額に応じて整備を行う中でいかにデザイン性を持たせていくか工夫が必要。議会では、市の財源を投入せずにスタジアムの整備を行うと説明しているが、公園機能に関することで、周辺環境もよくなる提案については財源確保も含めて検討する。
- ・基本方針の施設共通に記載のように、本事業では、設計段階、施工段階においても可能な限り地域の方も事業に参画できるソフト面も含めた提案がなされるような選定基準とすること。
- ・公募スケジュールの見直しについて説明【資料2】

(3) 基本計画の策定について

- ・基本計画素案（修正版）確認【資料3】
- ・施設整備計画について説明【資料4】

以下基本計画策定素案、施設整備計画に対する意見交換内容を記載

●全体共通

- ・これまでのまちづくりの考え方、周辺環境との関係性、地域からの意見、スペランツァ大阪との協議等を踏まえ、整備条件として示す範囲と提案者に提案させる範囲の整理を行う。
- ・基本計画には結論だけではなく、その結論に至った経緯を含めて記載することで整備条件と、提案を行う範囲を明確化する。

●Aゾーン（スタジアム）について

- ・スタジアムの整備条件として示す範囲と提案させる範囲を整理する。
整理が必要と考えられる項目として意見が出た内容は以下の通り。
スタジアムの正面性、シンボル性の考え方
クラブハウスの配置、形状、階数、規模の設定
公園へのアクセスとクラブハウス、ピッチとの関係、見せ方
周辺環境との関係性、住宅地との関係性
- ・今回案（前回案より西側へスタジアムを移動した案）は周辺住宅地への配慮が足りていない。従前とほぼ変わらない環境としなければ周辺住民は納得できないため配置は再検討すること。
- ・既存の住環境を残すため、既存駐車場脇の垣根の残置、撤去について再度検討をすること。
- ・垣根に代わる法面についてイメージを含めて再度提案すること。
- ・住宅地側の境界については今後地域の声を聴きながら、引き続き検討を進める。

●Bゾーン（公園）について

- ・公園を多様な人への利便性と社会性を育む空間とする。
- ・遊具を設置するのではなく、坂、丘等で自由度が高く自然と一体化した場所をつくる計画とする。

●その他

- ・適切な残土処分が行われる計画とする。
- ・ベビーシート、チャイルドシート、授乳室について男女共利用可能な計画とする。
- ・今までのまちの良さと、今回計画される新たな景観がうまく融合した計画としてほしい。
- ・障がいを持つ方もスポーツや利用ができる計画としてほしい。
- ・ハード面以外のバリアフリーの取り組みも検討してほしい。
- ・今まで住んでらっしゃった方も大事にしながら、河内長野市から発信するぐらいの新しいものを取り入れた計画としてほしい。
- ・広域の集客性のある施設と、日常的に地域の方が使う環境をどううまく組み合わせより良い形を生み出していくか検討が必要。
- ・光・騒音等が周辺環境に与える影響について整理が必要。
- ・地域に寄り添った計画とする。

(4) 事業者アンケートの実施状況について【資料6】

- ・事業者アンケートの実施状況について説明

(5) 子育て世代アンケート実施内容について【資料7】

- ・子育て世代アンケート実施内容について説明

以下子育て世代アンケート実施内容に対する意見交換内容を記載

- ・南花台以外の子育て世代へのアンケートも検討する。スケジュール的に基本計画に盛り込むことは難しいが、事業者確定後、設計を行う際の参考資料とするなど可能な限り対応する。
- ・幼稚園、保育園に対するアンケートの配布については、南花台地区外の方以外も通われているため、アンケートの設問の表現や配布方法を検討する。
- ・回答者属性について、回答欄を先に母親とする。

(6) その他

次回推進委員会 9月8日(木) 15時～ 301会議室

3. 閉会

以上